

# GOOD MORNING 2022年12月号

11/22(火) 東京都倫理法人会 第二ブロック イブニングセミナー開催！  
注目の新設単会羽田空港倫理法人会会長予定者 鈴木豪一郎氏がテイクオフ講話！



歩み来て、未だ山麓  
「倫理を学ぶ」目的は・・・  
～明日の日本を信じて～

と題して、羽田空港倫理法人会会長予定者である鈴木豪一郎氏を講話者に迎えてのイブニングセミナーが開催されました。

来年2月から開設予定である羽田空港倫理法人会のモーニングセミナー会場である羽田インノベーションシティコングレスクエアには100名以上の参加者が集いました。



その中には、東京都倫理法人会会長小林良子氏を始め、主催である第二ブロック長 新倉かづこ氏、新設単会設立委員長 赤木マキ氏、さらには、鈴木豪一郎会長予定者の奥様もご参加されていました。

そんな活気にあふれた会場へ向け、羽田担当の新設単会設立準備委員会副委員長である犬伏秀一氏が、鈴木会長予定者との出会いについて熱く語りました。

羽田倫理法人会会長が天から降りてきた! と感じるほど、運命的な出会いだったとのこと。



そして、倫理入会歴数ヶ月の鈴木会長予定者が、初めての講話を始めました。  
なぜ順風満帆な生活からホームレスに成り下がったか？

不動産クリニック株式会社常磐不動産取締役、株式会社常磐ホールディングス代表取締役としてホームレスからどうやって会社経営者になったのか？

野宿を重ね、体温が冷え込む凍える夜の暖かいエピソードからの「恩返し」の思いが運命の反転攻勢が始まる。

まるでドラマを聴いているかの様な壮絶な人生の中が語られました。



精神の葛藤を経て立ち上がった姿は、まさに人生の演劇者。明日を信じる力など、鈴木会長予定者のひとつひとつの語らいが聞いている私たちの胸に迫り、どよめきや驚きの声もが絶えない講話でした。

閉会の挨拶は東京都初の女性会長の小林良子氏より力溢れる言葉をいただき 2月の羽田倫理法人会立ち上げがますます待ち遠しくなり、お開きとなりました。

---

福を招く！

第一,二,三招福ブロック長 オススメピックアップセミナー！

第一ブロック

JOHOKU-CHIKU  
TOSHIMAKU KITEIKU (TAKAHASHI HOSOMACHIKUJINGUN)

# EVENING SEMINAR

## 普及こそ倫理

「甲府市倫理法人会の会費の会費を賄った3年間  
36ヶ月連続で毎月新入人会合が297社の仲間を  
増やして2学会を分府設立した  
どうやって成し遂げたのか?」なぜそこまで  
するの? 7社対1社目標達成の秘訣!  
その普及活動から普及の意味を誰もが納得する  
ように伝えよう。

普及こそ倫理!

講師 山口倫理法人会 代表理事 兼、山梨大学  
教員 松永 秀夫 氏

12月6日(火)  
としま区民センター7F  
会場アクセス

※お申し込みは12月4日(土)まで  
※お申し込みは12月4日(土)まで  
※お申し込みは12月4日(土)まで

QRコードからお申し込みください  
URL: <https://www.burmaworld.jp/2024/08/05/7/>  
お申込み受付時間: 12月4日(土) 12時~4時(※)

※お申し込みは12月4日(土)まで  
※お申し込みは12月4日(土)まで  
※お申し込みは12月4日(土)まで

普及こそ倫理法人会 誠心会

- ・中央地区共同イブニングセミナー



日時：1/16(火)18:00～

場所：日本橋公会堂ホール

講話者：公益財団法人修養団 寺岡賢氏

テーマ：経営に生かす日本の心

参加費：2,000円

紹介PR文：

寺岡先生は伊勢修養団を拠点として、伊勢特別参拝や五十鈴川での水行を取り入れた研修の企画・指導にあたり、日々の生活に活かせる心の在り方を広げる為に全国の企業や団体で講演活動をされています。

伊勢修養団は倫理法人会と密接な団体で丸山先生も足を運ばれています。

倫理実践の在り方についても日本古来の学びと関係が深く、人に伝えて行くあり方を通して倫理法人会の普及にも大きなヒントとなるセミナーを企画しました。

(記：東川裕之実行委員長)

## 第二ブロック

### ・城南地区第2回イブニングセミナー実践報告会

日時：12月7日（水）18:30～

場所：ホテルプリンスガーデン（〒141-0021 品川区上大崎2-23-7） 報告者：目黒区倫理法人会 黒田武嗣 会長、目黒区倫理法人会 湧川盛洋 事務長 解説：工藤直彦法人スーパーバイザー 参加費：無料 紹介PR文： どのような困難にあい、何を実践し、どんな体験があったのか！ 創業80年を目前とする広告代理店の3代目であり、現目黒区会長の黒田武嗣氏と、パラリンピック金メダリスト伴走者の経験をもつ湧川盛洋氏2名の実践報告。そしてその報告から、東京都の誇る工藤法人スーパーバイザーが、深い気付きを与えてくれます。『実践とは何か』『倫理とは何か』 貴方の大切な方を是非お誘いください。（記：木村佳寛実行委員長）

### ・世田谷区倫理法人会経営者イブニングセミナー



日時：1月20日（金）18:30～

場所：梅丘パークホール（〒141-0031 東京都世田谷区松原6-4-1）

講話者：足立区西倫理法人会 古市佳央 副会長

テーマ：世界一幸せになる方法とは？

参加費：999円

紹介PR文：

絶望の淵から復活へ、経験したからこそわかる愛・笑顔

世界一幸せな歌う講演家と共に、最高の夜を過ごしませんか？

「幸せとはなにか？世界一幸せになる方法とは！？」

地獄から這い上がった古市佳央さんの話は、倫理のすべてが詰まっています。

人生をもっと良くしたい方、不確実な時代に不安を感じている方にはぜひ聞いてもらいたい。生きる喜びを感じ、そして今の自分が存在する理由がわかるキッカケになるかもしれません。多くのご参加お待ちしております！（記：竹内靖治副実行委員長）

・東大和・武蔵村山準/立川・昭島倫理法人会合同イブニングセミナー

東大和・武蔵村山準倫理法人会  
経営者イブニングセミナー

**大嶋啓介 講演会**  
夢が叶う働き方 可能性は無限大

大嶋啓介 予祝メンタルトレーナー  
2014年、創業以来、日本を元気にすることを目的に、株式会社てっぺんと昭島市立昭島高等学校を設立。てっぺんは、スポーツのメンタルにも力を入れており、高校野球界では、25校が甲子園に出場。てっぺんの朝礼の広まりは、企業、学校、スポーツの業界にも広がっています。どのようにすれば、「ワクワク」する自分を作ることができるのか。その根底にある倫理法人会の学びとは？

2023年1月12日(木) 18:30~20:30  
会場 東大和市民会館ハミングホール 大ホール (〒207-0013 東京都東大和市向原6-1)  
定員 500名  
参加費 3,000円  
申し込み 東大和・武蔵村山準倫理法人会 事務局 新成美 (かんさんみ)  
TEL 090-5758-4271  
お問い合わせ先 大嶋啓介講演会 事務局 新成美 (かんさんみ)  
TEL 090-5758-4271  
東大和・武蔵村山準倫理法人会 Eメール kanyam@hmgp-hs.jp

日時：1月12日（木）18:30～

場所：東大和市民会館ハミングホール 大ホール（〒207-0013 東京都東大和市向原6-1）

講話者：渋谷区倫理法人会 大嶋啓介 会員

テーマ：夢を叶える働き方～可能性は無限大～

参加費：3,000円

紹介PR文：

自分の理想の人生や、働き方をするには？

夢を叶える答えは「ワクワク」にあります！！

講師の大嶋啓介氏は、居酒屋から日本を元気にする為に居酒屋「てっぺん」を設立。

スポーツのメンタルにも力を入れており高校野球界では、25校が甲子園に出場。

てっぺんの朝礼の広まりは、企業、学校、スポーツの業界にも広がっています。

どのようにすれば、「ワクワク」する自分を作ることができるのか。

その根底にある倫理法人会の学びとは？

皆さんで幸せ拡大のヒントとチャンスを手にしましよう！！（記：坂本翔実行委員長）

・多摩西地区マナー講座



日時：2023年1月29日（日）14:00~16:00

場所：フォレストイン昭和館1階「桜林」（〒196-0002 東京都昭島市拝島町4017-3）

講師：東京都倫理法人会 新倉かづこ 副会長

テーマ：結果が変わる！心を込めた感動の対応術

参加費：4,000円(コーヒーまたは紅茶付き)

紹介PR文：

毎週のモーニングセミナーでどのようにゲストさんをお迎えしていますか？

基本に沿ったスマートなお出迎え、対応術を身につけ第一印象をレベルアップしましょう！

倫理経営講演会や、イブニングセミナーはもちろんですが、会社や自宅にお客様をお迎えする際もご活用いただけます。

基本通りの画一的なマナー講座ではなく、基本を知った上で臨機応変に対応する感動の対応術を学ぶことができる講座です。（記：星美幸 立川・昭島事務長）

続いては、東京都が独自に設定している倫理経営講演会の中の「オリエンテーション」と呼ばれる倫理法人会の紹介で評判を呼んだ中央区の土橋会長と、昨年度最多ゲスト数・入会数となった文京区の宮田会長のインタビュー。お二人がそれぞれに、一つの行事に真摯に向き合った体験談は必読です。

等身大で、でも本気で挑んだオリエンテーションが人の心を動かす  
(中央区倫理法人会土橋猛会長)



2022年1月24日（月）に中央区倫理法人会の令和4年度倫理経営講演会は、東京都の単会で

第1番目に開催されました。この年から東京都の要請により、全単会で統一資料を使った倫理法人会活動の紹介オリエンテーションを行うことになりました。  
中央区倫理法人会のオリエンテーションは、参加された他会会長、役職者の方々の間で大好評でした。どのような心構えでオリエンテーションに挑んだのか、土橋猛会長（以下、土橋会長）にお伺いしました。



Q：オリエンテーションをされるとき、どのような思いでお話されたのでしょうか？  
当日は平日の夜にも関わらず、会員・未会員含めて、たくさんの方にお越しいただきました。また、中には興味もないのに付き合いでこられた方がいらっしゃったことも事実です。わざわざ時間を割いて来てくれた方々に、形式通りのオリエンテーションは行いたくないという思いがありました。  
そこで、台本を読むということは止めて、私自身の言葉で「倫理を通じて何を勉強しているのか？」をお伝えさせて頂くことにしました。

Q：オリエンテーションのお話をする際に意識されたことを教えてくださいませんか？

- 1) まず、私自身の立場を明確にしました。具体的には、「会長です」ではなく、「会長ですが、実際は、ベトナムで水産加工をしている会社の経営者であり、そして会費を払っている会員であり、皆さんと同じ立場です」と伝えました。
- 2) 自分自身が倫理の教えやツールの活用をどのように行っているか、それを具体的に説明しました。例えば小冊子「職場の教養」は朝礼での利用について説明するのが一般的ですが、そもそも自社で朝礼を行っていない私がその説明をしても響くわけがありません。私自身の利用法として、職場の教養を毎日要約、翻訳し、ベトナム人社員へ送付しており、これがとても好評で、また社員に意識改革をもたらす非常に効果的なツールとなっていることをお伝えしました。
- 3) 全体を通して、私のオリエンテーション直前に講話をして頂いた方の体験報告者、講話者の話に紐づけるようにして、リアルタイム感を演出しました。
- 4) 自分が倫理法人会で勉強していること「『倫理とは』という概念ではなく、会をいろいろな方と一緒に運営している"実践での気づき"」を、自分の言葉で具体的に説明しました。自己成長や自己革新など、抽象的な言葉は避け、具体的な話になるよう終始留意しました。



このように、与えられた資料を読み上げるだけのオリエンテーションを実施するのではなく、自ら行っている実践を基本とし、自分の言葉と体験をオリエンテーションのなかで等身大で表現しました。その結果が反響を呼び、土橋会長のオリエンテーションを聞いて、入会者はなんと6名。当時入会した方の中には現在中央区倫理法人会の運営中心メンバーに成長されている方もいます。

オリエンテーション以外にも中央区倫理法人会は、独自の取り組みとして派遣講師の方々に、どんな人柄でどんな講話をされるのか事前にインタビューを実施し、また参加者へ事前に講師の魅力が伝わるようCM動画を作成しました。この取り組みは会長会などでも大きく取り上げられ、それ以降の他会の運営に大きく影響を与えました。

今年度の中央区倫理法人会の倫理経営講演会は2023年1月23日に開催予定です。前回以上の素晴らしい講演会になるよう、令和5年度倫理経営講演会実行員会は一丸となって動き始めています。

---

リーダーの熱量と目標共有から強いチームワークや一体感を生み出す  
(昨年度最多ゲスト数・入会数一文京区倫理法人会宮田剛志会長)



昨年度倫理講演会を45名のゲストを誘致し、そして多くの方を入会につなげて大成功に終えた文京区倫理法人会の宮田剛志会長（以下、宮田会長）。その成功の要因について、余すことなく話していただきました。

宮田会長が倫理講演会を成功に導いた秘訣、それは  
"熱量と目標共有から強いチームワークや一体感を生み出すこと"。

昨年度の倫理経営講演会の前の宮田会長は、会長を2年目で辞めようかと考えていたタイミング。倫理経営講演会に対してもモチベーションがなかなか上がらずにいました。そんな時、愛知県倫理法人会 名古屋南地区長の近靖彦 氏に会い「もっと熱量を持つことと、助けてほしい事は助けてほしいとメンバーに伝えなさい」という熱いメッセージを伝えられ、宮田会長の気持ちがガラリと変わり前向きに。

しかし、そのタイミングで数社退会が発生してしまいます。  
2月に設定した会員社数中間目標を達成する上で、残り8社足りない状況となりました。

当時、倫理法人会の首都圏方面会が行われることが決まっていて、一都三県の役職者が集まる場で東京都を代表として事例発表することがすでに決まっていました。そのため「中間目標を達成するためにも倫理経営講演会でなんとしてでも結果を残さなければいけない」と宮田会長は思ったそうです。  
戦略や伝え方などを考える前に、ただやる！と"覚悟"しました。

それまでの宮田会長は、メンバーにあまり数字の話をしておらず、目標達成の必要性に対して強く訴えてはきませんでした。そのため、当時の文京区倫理法人会は急激に会員数が伸びることも減ることもありませんでした。  
しかし、覚悟を決めてからは、モーニングセミナーの朝礼の会長挨拶のときにならず目標数字や、現時点での達成状況などを細かく伝えていきました。  
また、倫理経営講演会にただ100名を集めるのではなく、その内訳について、他会からの協力をなるべく最小限にしようと決めました。なぜなら、まず自単会のメンバーが参加できるようにしないとゲストを呼べず、おもてなしの時間も十分に取れないからです。



様々な工夫の結果、自単会45名、ゲスト45名の参加者目標を達成し、中間目標も達成することが出来ました。

振り返ってみると宮田会長にとって想定外のことばかりでしたが、その試練を上回るほどの良い成果がたくさんありました。

ただ目の前の事をがむしゃらにやり、そして熱意を持って人に接する"熱さと目標共有"が大事だと感じた宮田会長は語ります。

それ以外にも成功要因としては、

- ・ 事前に有志で講話者に話を聞きにいき、それを単会のメンバーに共有することで少しでもゲストへ声掛けしやすいようにした
- ・ 指定した時間に集まれるメンバーで集まり、文京区にある飲食店などにチラシを一斉にポス

ディングした

などの取り組みにより会員同士の一体感をつくることができました。



このような細やかな準備と、そして熱量と明確な目標共有こそが、昨年度の文京区倫理法人会の倫理経営講演会の成功と宮田会長の躍進につながりました。

今年度、文京区倫理法人会は1月14日（土）に東京都で皮切りとなる倫理経営講演会を開催予定です。昨年度よりもさらなる盛り上がりを期待したいと思います。